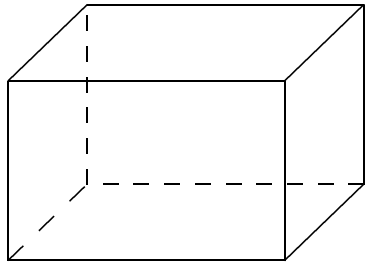
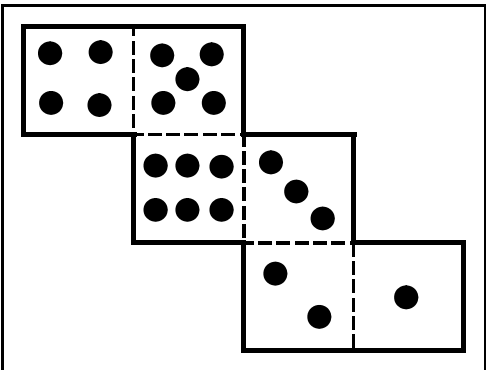


大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
20点	①	知識				3	5
	②	処理				4.5	5
	③	処理				$\frac{23}{20}$ または $1\frac{3}{20}$	5
	④	処理				$7\frac{6}{7}$ または $\frac{55}{7}$	5
5点		⑤	処理	○1問正答して1点。 <div> 解答 $0.3 \rightarrow (30\%)$ $1.08 \rightarrow (108\%)$ $\frac{1}{4} \rightarrow 0.25 \rightarrow (25\%)$ $5\% \rightarrow (0.05)$ $0.9\% \rightarrow (0.009)$ </div>	各 1点	○全て正答している。	5
5点		⑥	処理	○(答え)に <u>(3)か所</u> と書いているが、5と6の公倍数から求めたことが分かる記述がない。	3	○求め方の記述から、5と6の公倍数から求めたことが分かり、(答え)に <u>3か所</u> と書いている。 (例1) 5と6の公倍数の中で、1～100の範囲にあるものとして、30と60と90を挙げ、 <u>3か所</u> と答えている。 (例2) 5と6の最小公倍数を30と求め、 $100 \div 30 = 3$ あまり10 から <u>3か所</u> と答えている。 など	5
5点		⑦	知識	○ 180×3 という式だけ合っている。 ----- ○答えが540度と合っているが、式から、三角形の内角の和が180度ということや四角形の内角の和が360度ということを使って求めたことが分からない。	2 3	(例1) ホームベースを3つの三角形に分けた図をかいて求めている。 (式) $180 \times 3 = 540$ (答え) 540度 (例2) ホームベースを三角形と四角形に分けた図をかいて求めている。 (式) $180 + 360 = 540$ (答え) 540度 など	5
5点		⑧	考え	○答えのみ合っている。 ----- (ゆみ)さんの考え ○面積を同じにして比べているが、答えが間違っている。 ----- (あきら)さんの考え ○1 m^2 あたりの重さで比べているが、答えが間違っている。 ----- (ひろし)さんの考え ○1 kg あたりの広さで比べているが、答えが間違っている。	2 3 3 3	○(ゆみ)さんの考えを使って説明します。 240 m^2 の面積で考えると、1組は36 kg 、2組は42 kg とれたことになるので、2組の方がたくさんとれたといえます。 ○(あきら)さんの考えを使って説明します。 1 m^2 あたりで考えると、1組は0.15 kg 、2組は0.175 kg とれたことになるので、2組の方がたくさんとれたといえます。 ○(ひろし)さんの考えを使って説明します。 1 kg あたりで考えると、1組は6.6… m^2 、2組は5.7… m^2 の面積が必要なので、面積がせまい2組の方がたくさんとれたといえます。 (答え) <u>たくさん収穫できたといえるのは(2)組の学級園です。</u>	5
(授業改善の視点) 基準量と比較量に着目して、割合を求め、その大小を判断し、その理由を言葉や式を使って書いたり、説明したりする活動を工夫する。							

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
6		⑨	関心	○「単位量あたりの大きさ」の問題を書いているが、問題が適切ではない。	2	○「単位量あたりの大きさ」として、ア〜ウの中から1つ選んで、適切な問題を書いている。 (例) 5ℓ で750円のガソリンと20ℓ で2800円のガソリンでは、 <u>1ℓ あたりの値段</u> は、どちらが何円高いでしょうか。 など	5
7		⑩	処理	○下のような計算をし、「ゆき」と「ともこ」では「ともこ」の方がゴールできた割合が大きいことを求めているが、「さくら」についての説明がない。 (ゆ き) $9 \div 15 = 0.6$ (ともこ) $8 \div 12 = 0.66 \dots$ など	3	○(答え) <u>ゴールした数の割合が一番大きい人は(ともこ)さんです。</u> (理由) (例) 下のように、3人のゴールした割合をそれぞれ求め、「ともこ」と答えている。 (ゆ き) $9 \div 15 = 0.6$ (さくら) $8 \div 15 = 0.53 \dots$ (ともこ) $8 \div 12 = 0.66 \dots$ ※分数で表していても可 (例) 「ゆき」と「さくら」では、ともにシュートした数が15本なので、「ゆき」のゴールした割合が大きいこと、「さくら」と「ともこ」では、ともにゴール数が8本なので、「ともこ」のゴールした割合が大きいことを示したうえで、「ゆき」と「ともこ」のゴールした割合を求め、「ともこ」と答えている。 など	5
8	(1)	⑪	処理	○式が途中まで合っている。 ----- ○答えは合っているが、式を書いていない。	2 2	(式) $32.9 \div 20 = 1.645$ $1.645 \times 60 = 98.7$ (km) (式) $60 \div 20 = 3$ $32.9 \times 3 = 98.7$ (km) など (答え) <u>時速 98.7 km</u>	5
	(2)	⑫	処理	○式が途中まで合っている。 ----- ○答えは合っているが、式を書いていない。	2 2	(式) $32.9 \div 164.5 = 0.2$ (時間) $60 \times 0.2 = 12$ (分) $20 - 12 = 8$ (分) など (答え) <u>8 分短くなる</u>	5
9	(1)	⑬	考え	○1〜4日目の合計を求めている。 $2.9 + 3.1 + 2.4 + 2.6 = 11$ ----- ○7日間に走る道のりから1〜4日目の合計をひき、残り3日間に走らなければならない距離を求めている。 $20 - 11 = 9$	1 3	○残り3日間に走らなければならない距離を3で割って一日の平均を求めている。 $2.9 + 3.1 + 2.4 + 2.6 = 11$ $20 - 11 = 9$ $9 \div 3 = 3$ (答え) <u>1日平均(3) km ずつ走ればよい。</u>	5
	(2)	⑭	関心	○実際には平均が求められないが、調べるものと求めたい平均が書いてある。	3	○実際に平均が求められる例が書いてある。	5
10		⑮	考え	○求め方を順序よく書いているが、答えが間違っている。	2	○樹形図等を用い、順序よく12通り求めている。	5
				○答えは合っているが、求め方を書いていない。	2	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> 赤 ← 黄 青 白 </div> <div style="text-align: center;"> 黄 ← 赤 青 白 </div> </div>	
				○答えは合っているが、求め方が不十分である。	3	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> 青 ← 赤 黄 白 </div> <div style="text-align: center;"> 白 ← 赤 黄 青 </div> </div> <p>○$3 \times 4 = 12$の式で求めている。 など (答え) <u>全部で 12 通り</u></p>	5

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1 1	(1)	⑯	知識	○見えない辺をかいていなく，全体の形もゆがんでいる。	2	○すべての辺をかいていて，全体の形も正しくかいていて，整っている。 	5
				○全体の形を正しくかいていて，整っているが，見えない辺をかいていない。	3		
				○すべての辺をかいているが，全体の形がゆがんでいる。	3		
	(2)	⑰	考え	○1つだけ合っている。	3	○「平行」または「垂直」の用語を用いて，辺と辺，面と面，辺と面の関係について，正しく2つ書いている。 (例) ・向かい合う面がそれぞれ平行 ・隣り合う面がそれぞれ垂直 ・向かい合う辺がそれぞれ平行 ・隣り合う辺がそれぞれ垂直 ・1つの面に垂直な辺が4本ある など	5
	(3)	⑱	考え	○1つの面だけ，正しく●をかいている。 ○2つ面に，正しく●をかいている。	2 3	○3つの面に，正しく●をかいている。  (●の並びは不規則でも可とする。)	5
1 2		⑲	考え	○答えのみ合っている。	2	(答え) 左が長い <u>左右同じ</u> ・右が長い (理由) 左の花だんの周りの長さは $20 \times 3.14 \div 2 + 20 = 51.4$ 右の花だんの周りの長さは $5 \times 3.14 \times 2 + 20 = 51.4$ となる。 どちらも51.4となるから，左右同じになる。 など	5
				○求める式は合っているが，計算が間違っている。	3		
(授業改善の視点) 円や半円の図形から直径，半径など，円周や円の面積を求めるために必要な数値を読み取る活動や，円の面積の求め方について，円を分割した図などを使って，説明し合う活動を工夫する。							
1 3		⑳	知識	○番号のみ合っている。	3	番号 ③ (理由) 拡大や縮小した場合について書いている。 (例1) 辺の長さをすべて2倍にしたときは，角度がすべて同じでも合同にはならない。 (例2) 3つの角の大きさは等しくても，面積が違う三角形がある。 など	5